



川俣小だより

かわまたの子



夢と自信をはぐくむ川俣小

令和7年度1月号
羽生市立川俣小学校
令和8年1月8日発行
児童数124名

令和8年も子供達の夢と自信、そして大切な力をはぐくみます

校長 小林 央士

新年、明けましておめでとうございます。昨年は保護者、地域の皆様にお世話になり、大変ありがとうございました。11月29日(土)の「ふれあいまつり」では、地域の文化・伝統や職業体験、焼き芋やお餅つき、おにぎりのご提供などをいただきました。子供達は地域の温かさや素晴らしい事に触れ、川俣地区のよさを改めて感じていました。ご協力くださった全ての皆様のご厚意に、心より感謝申し上げます。

さて、今年は午年。馬のようにエネルギーで、直感力とスピード感をもって行動に移せる年といえます。また、60年に一度の丙午(ひのえうま)となります。これに火の要素が加わり、情熱と勢いがさらに増幅され、困難なことにも果敢に挑戦すると大きな成功や成果が得られる年ともされています。川俣小は今年も、保護者・地域の皆様とともに子供達が何事にも意欲的に挑戦し、一層の成長が遂げられるよう支援して参ります。

さて、年末年始国内外で様々なニュースが流れました。昨年より新聞・テレビ等オールドメディアを賑わせた台湾有事に係る隣国との関係悪化や、1月の米国によるベネズエラ空爆など、不穏な国際情勢が続きます。ただ、素晴らしいと感じるのは、これららの事象について冷静な国民が多いことです。不安を煽りがちなオールドメディアの報道をよめる、世論調査からは冷静に考える人の割合が高いことが窺えます。複数の情報リソースを活用して、何が正しいか冷静に判断する確かなメディアリテラシーをもった人が増えているのではないのでしょうか。

昨年度からお伝えしてきた大切な三つの力の中に、「自分と向き合う力」があります。これは、自分と向き合うことによって、喜怒哀楽といった感情の大きな起伏を抑えて安定できるようになる自制心です。例えば、車の運転中に相手の運転にキレて、衝動的にあおり運転をすれば自身に害が及びます。また、不安なことや失敗があっても、気持ちを切り替えて本来の自分の状態に戻し、冷静に対応すればダメージを最小限にできます。この回復力も、自分と向き合う力です。不安や一時の感情のまま挑戦に乗り、軽率な行動を起こせば一層の苦境に陥りかねません。隣国との関係悪化が大事に至っていないのも、国民が冷静であることの賜物ではないのでしょうか。

数値で測れない「非認知能力」。ペーパーテストの点数など目に見える「認知能力」。子供達の未来のためにそのどちらも伸ばすことが大切です。日本はこれまでPISAやTIMSS等の国際学力調査、全国学力・学習状況調査等の得点や順位に重きを置きがちでしたが、現在では非認知能力の育成にも注力するようになったのは幸いです。川俣小もこれに着目し、自己効力感を伸ばすことで学力を高める学習指導の改善に取り組んできました。

では、自制心や回復力を高めるには、具体的にどうしたらよいのでしょうか。その答えの一つが、自信を高めることと考えます。自分をポジティブに評価できる人は、衝動的な行動をとる可能性が低く、将来を見据えた合理的な判断ができます。ストレスを感じても「自分なら対応できる」という自信があるので、不安や絶望等の否定的感情に圧倒されにくく、回復力を高めることができます。

毎日の教室訪問で子供達のがんばりを称賛し、声を掛けるようにしています。川俣小の子供達はいつも一生懸命課題に取り組んでいます。中には少数ですが「無理」「面倒くさい」とつぶやく子供がいます。理由は様々ですが、「どうせできない」「やっても無駄」という思い込みがあるようです。挑戦することを避ける心理や、否定された経験から、自信がもてず消極的になりがちなのです。そんなときは、こう言葉掛けをしています。

「やってみなければ、わからないよ。とりあえず、やってみよう。」

自信をもてない子はやる前から失敗したときのことを考えて言い訳をしがちです。これをセルフ・ハンディキャッピングと呼びます。「算数は苦手だから」「腕力がないから」「昨日遅くまでゲームしてて、よく寝てないから」等、自分にはハンデがあるからできないのが当たり前と考えるのです。そんなとき、言い訳しそうな自分を叱咤して、取り組んでみるのが大切です。これを繰り返して、成功体験を積み重ねることで自信が高まります。

加えて「私ならできる!」という楽観的な考えをもてることによるのです。オックスフォード大学のロバート・クラッセン教授は、カナダとシンガポールの大学生1145名を対象に調査を行いました。その結果、レポートや課題を先送りする傾向のある学生は、自己効力感や自尊心が低くなる傾向があり、成績も悪いことを突き止めました。やりたくないことでも「できる!」と真っ先に片付けると、自信が高まるのです。また、アメリカのボール州立大学のドリュー・ヴェルディングは「いつかは夢が叶うはず!」と信じる人の10人中9人が、強い自信(積極性)をもっていることを調査によって明らかにしました。こうしたちょっとした考え方をもち、行動に移すだけでよいのです。自信の高まりは自制心や回復力を向上させ、生活の好循環を生み出します。

令和8年も、子供達の健やかな成長のため、職員一同がんばって一人一人の夢と自信をはぐくんで参ります。新年も変わらず保護者・地域の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。



1月の予定と下校時刻



日	曜日	学校行事等	下校時刻
1	木	元日 冬季休業日	
2	金		
3	土		
4	日		
5	月		
6	火		
7	水		
8	木	第3学期始業式 一斉下校	一斉下校 1~6年 11:30
9	金	3時間授業	1~6年 11:30
10	土		
11	日		
12	月	成人の日	
13	火	給食開始 身体測定	1・2年 14:45 3~6年 15:40
14	水	ヘル菌一チェック 委員会④	1~4年 14:45 5・6年 15:40
15	木	がん教育(6年) 第3回学校保健委員会	1・2年 14:10 3~6年 15:05
16	金	スクールカウンセラー来校 お話し会 家読の日	1・2年 14:45 3~6年 15:40
17	土		
18	日		
19	月	アスリート体験事業(4年)	1~3年 14:45 4~6年 15:40
20	火		1・2年 14:45 3~6年 15:40
21	水	クラブ活動(3年見学) 公民館見学(2年)	1・2年 14:45 3~6年 15:40
22	木	いがまんじゅうづくり(3年)	1・2年 14:10 3~6年 15:05
23	金	お話し会 芸術鑑賞会 学校運営協議会⑤	1・2年 14:45 3~6年 15:40
24	土	※業会所学習【学校】	
25	日		
26	月	音楽朝会	1~3年 14:45 4~6年 15:40
27	火	入学説明会 13:30	1・2年 14:45 3~6年 15:40
28	水	学力アップ⑤ お琴体験(4年)	1~3年 14:45 4~6年 15:40
29	木		1・2年 14:10 3~6年 15:05
30	金	お話し会 西中学校新入生説明会	1・2年 14:45 3~5年 15:40 6年 13:00
31	土	資源回収 8:00~	
1	日		
2	月	学校応援団会議 感謝の会 一斉下校 5時間授業	一斉下校 1~6年 14:45
3	火		1・2年 14:45 3~6年 15:40
4	水	委員会⑩	1~4年 14:45 5・6年 15:40

書きぞめ読書会

12/3(水)
1・2年生はペン、3年生以上は毛筆で一画一画丁寧に、文字を書きました。



JFA キッズプログラム

12/8(月)
1~4年生を対象とした埼玉県サッカー協会の講師の方による、ボールと仲良くなるための遊びやゲームを行いました。



特別栽培米の調理実習

12/12(金)
5年生が羽生市特別栽培米を炊く調理実習を行いました。火加減に気を付け、おいしく炊き上げることができました。



☆1月の「家読の日」は、16日(金)~18日(日)です。ぜひ、お子さんと一緒に、読書に親しんでください。

☆毎月スクールカウンセラーが来校し児童・保護者へのカウンセリングを行っています。1月は、16日(金)の予定です。カウンセリングを希望される方は、事前に担任または学校までご連絡ください。

☆「ネットトラブル注意報」は県内の児童生徒に関するネットトラブルの未然防止のため、サイト監視業者が監視活動等から得た喫緊の課題と対策をまとめたものです。ぜひ、ご一読ください。

☆今後の感染症等の状況によって、予定が変更となる場合があります。ご理解・ご協力をお願いします。

